



2025年日本国際博覧会 (略称「大阪・関西万博」)

全国的な機運醸成に向けたお願い

令和5年5月15日
大阪市

1. 2025年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)の概要



テーマ いのち輝く未来社会のデザイン
Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ (1)いのちを救う Saving Lives
(2)いのちに力を与える Empowering Lives
(3)いのちをつなぐ Connecting Lives

コンセプト 未来社会の実験場 People's Living Lab

開催期間 2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間

想定来場者数 約2,820万人

開催場所 大阪 夢洲(ゆめしま)



提供: 2025年日本国際博覧会協会

2. 万博会場(3つのエリア 約155ha)



グリーンワールド 約43ha

- ・会場の西側の海に面した緑地エリア。
- ・屋外イベント広場や交通ターミナル、エントランス広場等、大人数が滞留することのできる開けた空間とする。

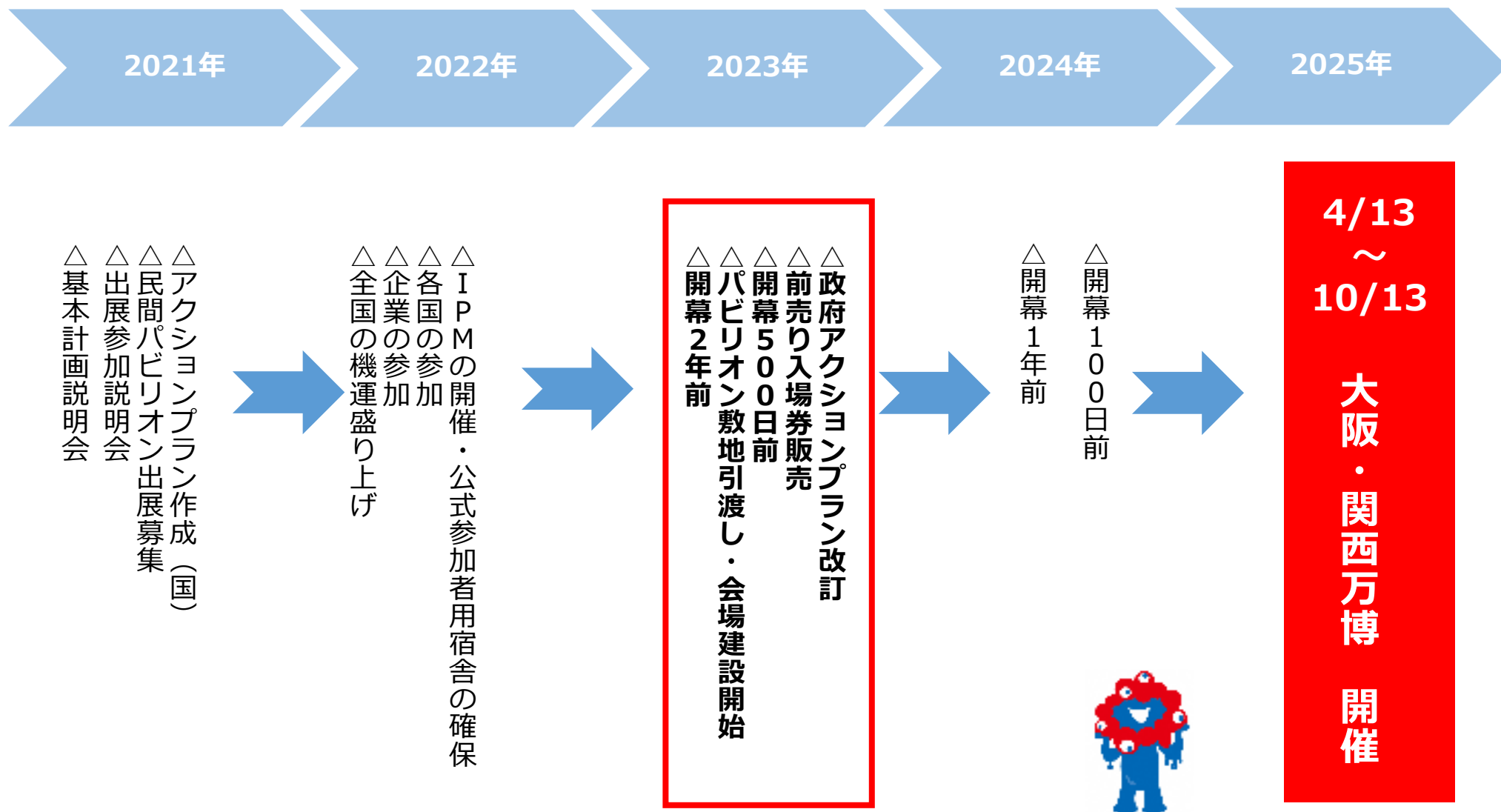
パビリオンワールド 約65ha

- ・パビリオン等の施設が集まるにぎわいのエリア。主動線としてリング状のメインストリートと離散的に大小の広場を設け、ここからすべてのパビリオンにアクセスできる。
- ・メインストリートの上部には大屋根（リング）を設置。
- ・メインストリートから離れた位置に樹木を配した広場（静けさの森）を作り、これにつながるようテーマ館が配置される。

ウォータープラザ&つながりの海 約47ha

- ・水景を活用した憩いのエリア。水辺に面して飲食施設を配置するとともに、水上イベントの舞台としても活用。

3. 万博開催に向けた主なスケジュール(国・協会)

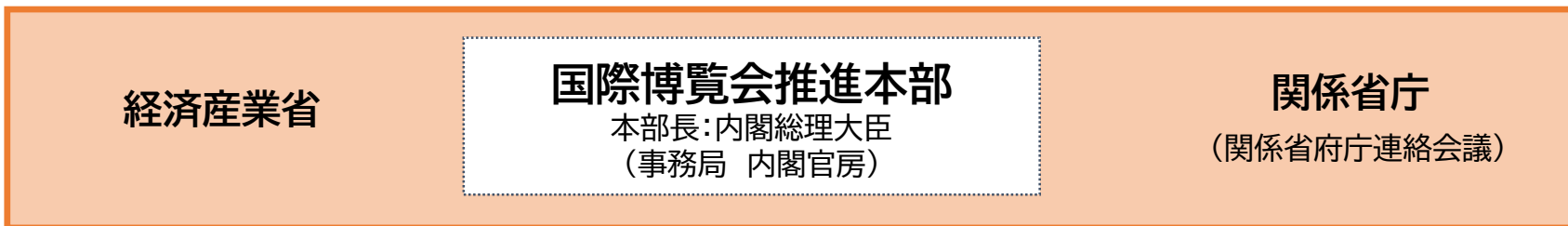


4. 大阪・関西万博の推進体制

【開催主体】



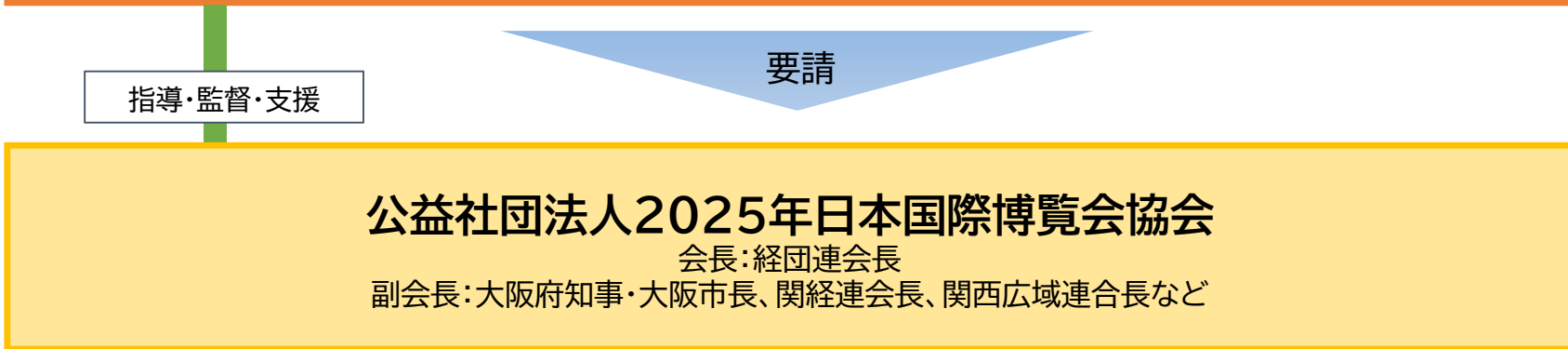
国



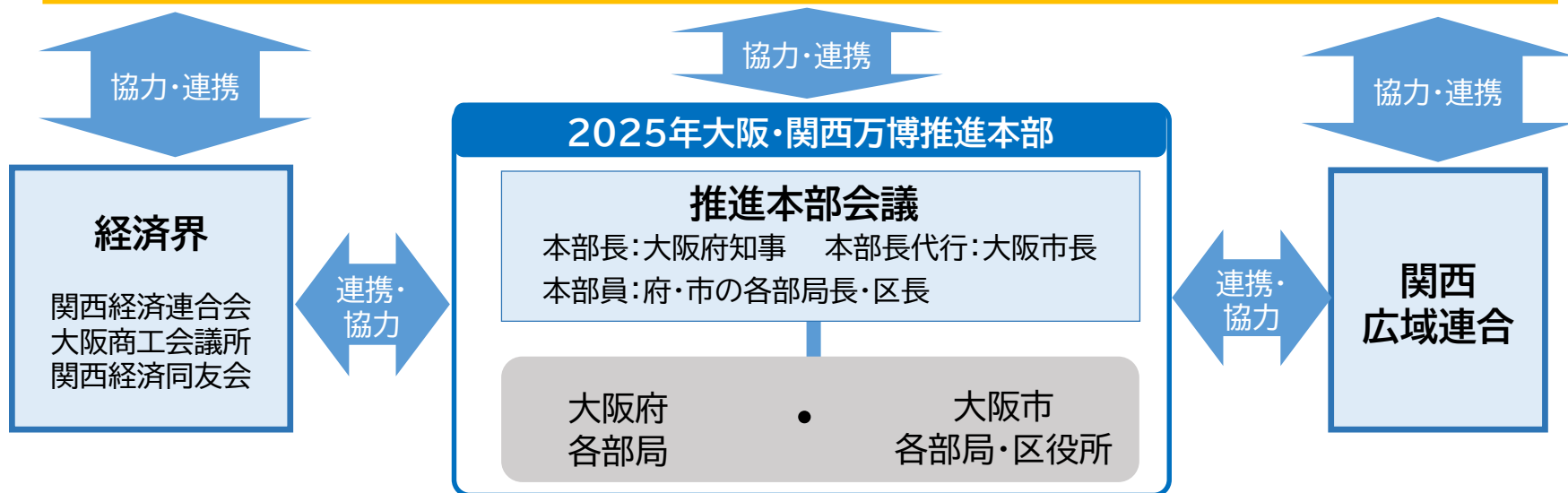
【実施主体】



博覧会協会



地元自治体等



5.大阪・関西万博の認知度

■ 昨年12月に大阪府・市が全国3000人を対象に実施したアンケートを実施

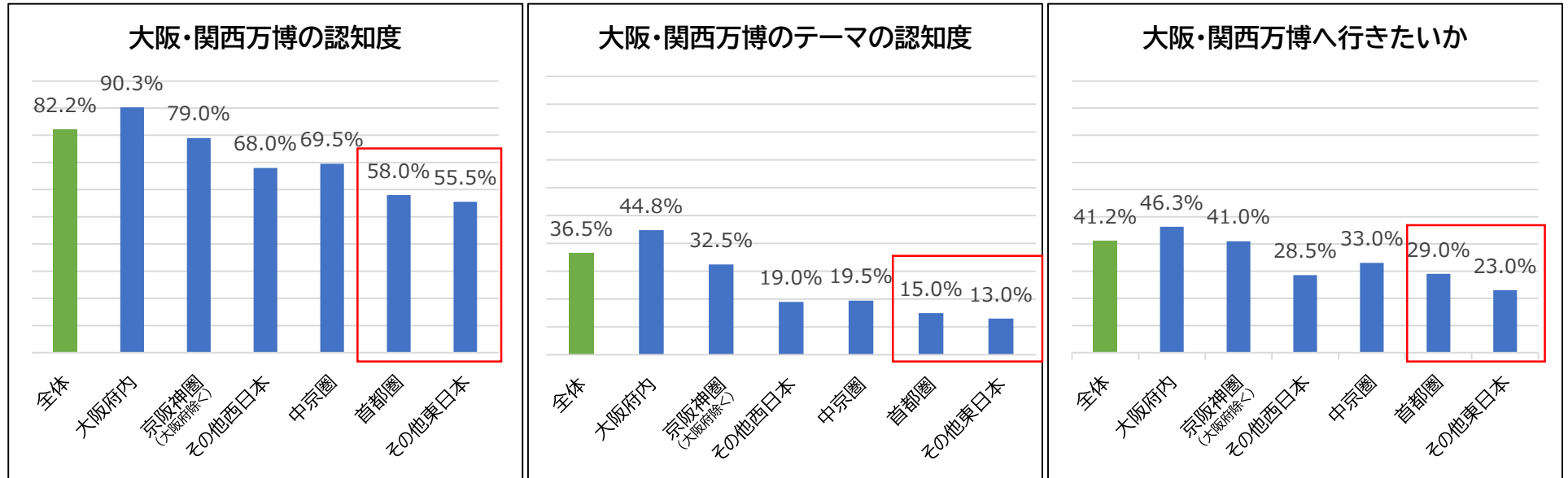
【府内】

・全国に比べいずれの項目も数値が高く、万博の認知度は9割を超えるが、万博テーマの認知度や来場意向度は5割を下回る

【府外】

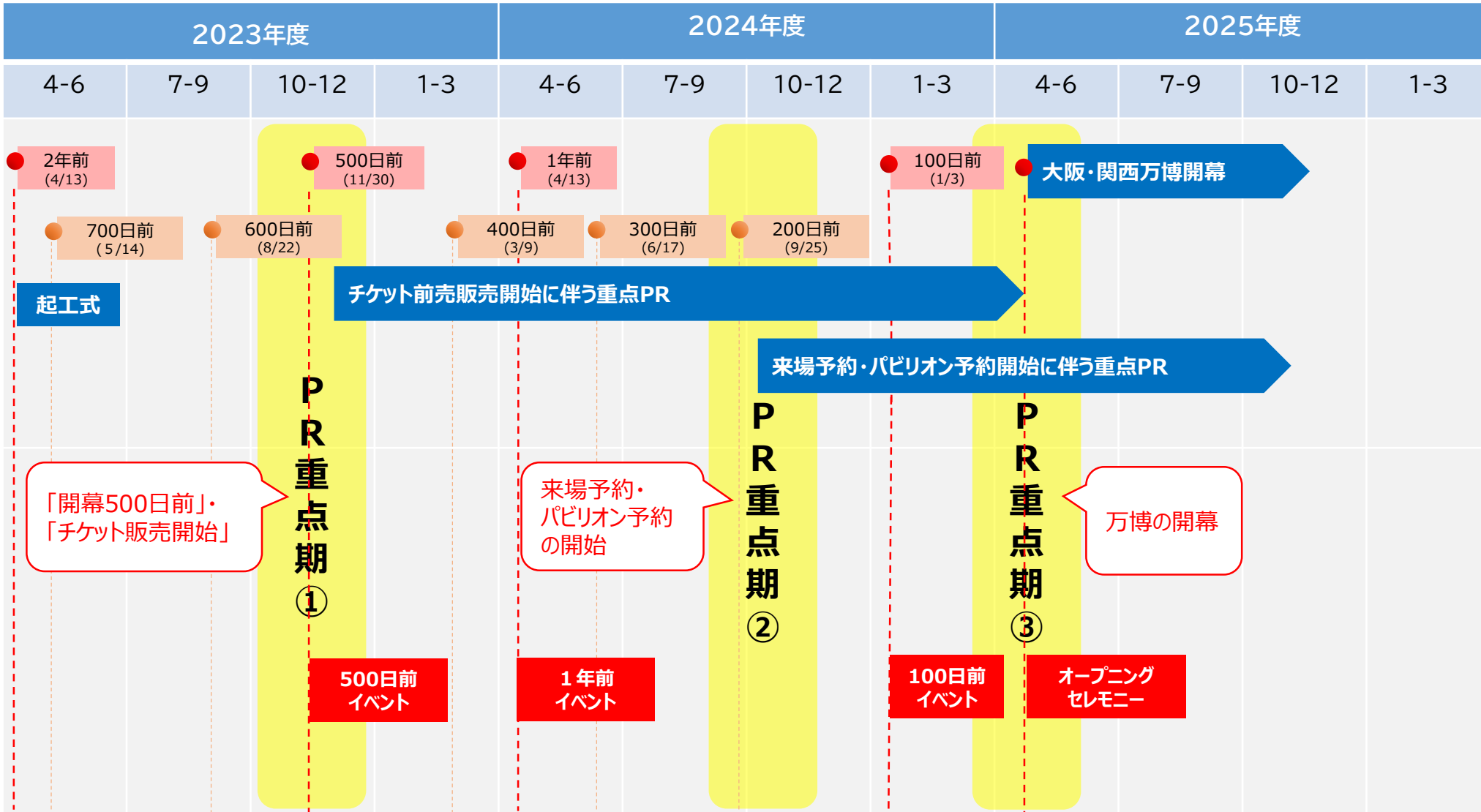
・府内に比べ、認知度をはじめ、全ての項目の数値が低い。

※大阪府・市実施アンケート結果



※全国3,000人(府内2,000人+府外(大阪府を除く都道府県)1,000人)を対象としたインターネット調査(2022年12月)

6. 機運醸成のスケジュール



※前売券販売やパビリオン予約の時期等は、当局による現時点の想定（未確定）

7.お願いしたいこと(大阪府・市)

■公共施設(庁舎や体育館、図書館、公園等)における万博PR

→例)のぼりやポスター等の掲出、チラシやパンフレット等の配架、公用車への万博特別ナンバープレートの取付け など

■広報媒体における万博PR

→例)デジタルサイネージ等でのロゴやキャラクターの掲載、PR動画の放映 など

■大規模集客イベントやシンポジウム等での万博PR

→例)PRブースの出展、ミyakumiyakuの写真撮影 など

■テーマソングを活用した万博PRとTEAM EXPO 2025 への参加

■公共交通機関や企業等への働きかけ

→例)車両ラッピング、ポスターやのぼり等の掲出によるPR など

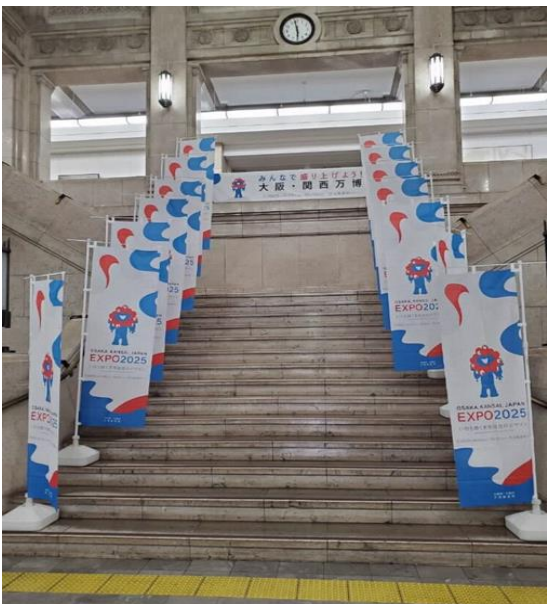
■その他

→例)「原動機付自転車の万博特別仕様ナンバープレート」の導入、「大阪・関西万博デザインマンホール
ふた」の設置、大阪・関西万博「教育プログラム」への参加 など



実施例:公共施設(庁舎や体育館、図書館、公園等)における万博PR

のぼりの掲出



ポスターの掲出、チラシ・パンフレット等の配架



公用車への万博特別ナンバープレートの取付け



【問合せ先】
大阪府・大阪市万博推進局
機運醸成部推進課(06-6690-7641)

実施例: 広報媒体における万博PR



(淀川区役所待合ロビー デジタルサイネージ)



(大阪駅前地下道)



(大阪モノレール車両ラッピング)

【問合せ先】
大阪府・大阪市万博推進局
機運醸成部推進課(06-6690-7641)

実施例：大規模集客イベントやシンポジウム等での万博PR

■ 万博PRブースの出展



(サッカー「FC大阪 vs 鈴鹿ポイントゲッターズ」における万博PR)

■ ミャクミャクとの記念撮影



■ ミャクミャクのステージ出演(フォトセッション)



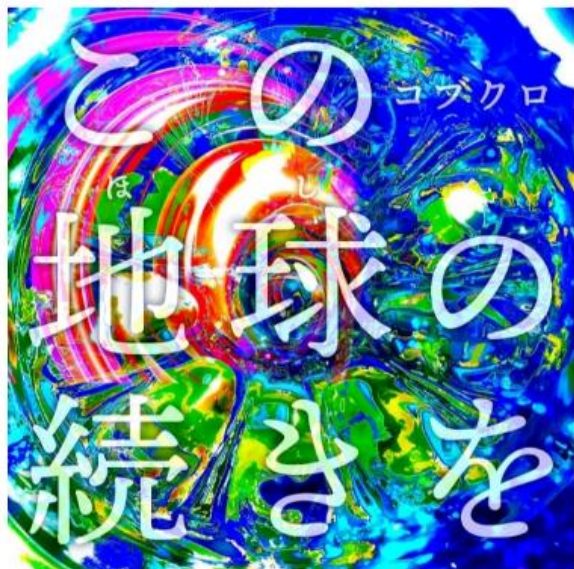
(御堂筋オータムパーティー)

【問合せ先】
大阪府・大阪市万博推進局
機運醸成部推進課(06-6690-7641)

テーマソングを活用した万博PR、TEAM EXPO 2025 への参加

■ 大阪・関西万博 「オフィシャルテーマソング」の活用

大阪・関西万博を音楽の力で盛り上げるオフィシャルテーマソング「この地球(ほし)の続きを」は、大阪・関西万博のプロモーションを目的に広くご使用可能。イベントや学校行事、広告媒体などに幅広く利用ください。




提供: 2025年日本国際博覧会協会

【問合せ先】
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
テーマソング使用申請事務局(06-6625-8651)

■ TEAM EXPO 2025への参加

「TEAM EXPO 2025」プログラムとは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、多様な参加者が主体となり、実現したい未来社会を共に創り上げていくことを目指す取り組み。より多くの自治体の登録に向け、ご協力をお願いします。

TEAM EXPO 2025 

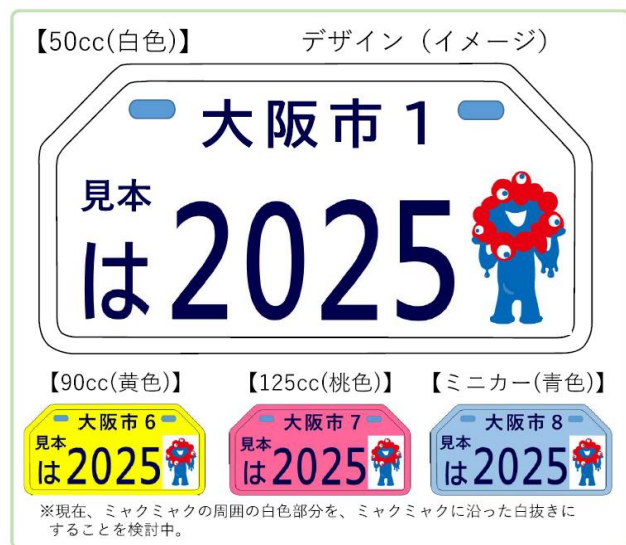


【問合せ先】
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
TEAM EXPO 2025事務局(06-6625-8651)

その他①

■「原動機付自転車の万博特別仕様ナンバープレート」の導入

大阪府内市町村では、大阪・関西万博公式キャラクターを活用した、原動機付自転車のナンバープレートを無料で交付(令和5年3月8日交付開始)。ナンバープレート導入に向けてご協力をお願いします。



■「大阪・関西万博デザインマンホール」の設置

大阪府・大阪府内市町村では、大阪・関西万博公式ロゴマークおよび公式キャラクター「ミャクミャク」がデザインされた大阪・関西万博デザインマンホールふたを設置・展示。マンホール設置に向けてご協力をお願いします。



▲マンホールデザイン

▲設置写真

【問合せ先】

大阪市財政局税務部
課税課法人課税グループ(06-6208-7747)

【問合せ先】

大阪府都市整備部下水道室事業課計画グループ
大阪市建設局下水道部施設管理課(06-6615-7586)

その他②

■大阪・関西万博「教育プログラム」への参加

次代を担う子どもたちが、開催前から万博に向けた取組みに参加し、SDGsについて学び、2025年には実際に万博会場へ行きたくなるよう、興味・関心を高めてもらうことを目的として、小・中学生向けの教育プログラムを博覧会協会が実施しています。ぜひ本プログラムへの参加をお願いします。



◆授業内容◆

小学校及び中学校の教員が、テキストや映像など当協会編集の専用教材を用い、総合学習等の授業時間約10時間を使って、万博やSDGsに対する理解を深めるための授業を行う。

SDGsに取り組む企業が自社の取り組み内容を発表し、子どもたちがその取り組み内容に対して質問するなどのオンライン形式で交流を行う「リサーチミーティング」を開催。

子どもたちが授業等を通じて学んだ成果を発表する場となる「ジュニアEXPO」を開催。

参加校の推移

R2

大阪府内
小中学校14校



R3

近畿5府県
小中学校50校



R4

日本全国
119校に拡大
※うち大阪府内57校

【問合せ先】

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
教育プログラム担当(06-6625-8651)

8. 国の取組み:万博への自治体の参加(万博交流イニシアチブ①)

■「2025年大阪・関西万博アクションプランVer.3」の概要

- 日本企業の国際競争力を強化することで、コロナ禍からの経済社会活動の回復を確かなものとし、経済成長を実現するためには、2025年大阪・関西万博の成功が必要不可欠。
- 万博がもたらすメリットを大阪・関西のみならず日本全国が享受することができるよう、全国的な機運醸成を図り、コロナ禍で縮小した国内外との人的交流を復活させることで、地域活性化を実現することが重要。

万博を契機とした交流人口の拡大

1 自治体交流

2 観光交流

3 教育交流

4 文化・
スポーツ交流

5 ビジネス・
学術交流

- 地域経済の活性化
- インバウンドの回復
- 世界に通用する人材育成
- 新しいビジネス・イノベーションの機会の創出
- ソフトパワーの強化

- 万博のメリットを日本全国が享受
- 世界における日本のプレゼンス向上

8. 国の取組み:万博への自治体の参加(万博交流イニシアチブ②)



自治体交流

■万博国際交流プログラム

ナショナルデー等を活用し、全国自治体の子ども・若者等の海外交流を促進。

■自治体の会場内参加の促進

催事参加、営業参加、会場・運営参加等

■自治体の会場外参加

Team EXPO参加、万博ロゴ利用、ミyakumiyaku活用、万博デザイン利用等

万博を契機とした 交流人口の拡大



観光交流



■来場者の全国への誘客促進

観光コンテンツの充実化等、観光回復の起爆剤となる取組を集中的に実施。海外への訪日プロモーションを推進。

■被災地復興の情報発信

復興状況や被災地発の最先端技術の情報発信。会場と福島を繋ぐツアーを実施。

■食文化の発信

会場内外で日本食や日本産酒類、ジビエ等を提供し、日本食文化の魅力を発信。各地域への誘客を促進。

文化・スポーツ交流

■「日本博2.0」の展開

万博を通じた日本文化発信に向け、文化芸術イベントを支援。

■スポーツ交流の促進

スポーツと連携したイベントや、障害者スポーツの振興に資するイベントの実施。

■アイヌ文化の発信

伝統的なアイヌ舞踏を披露するイベントの実施や関連する工芸品等の展示。



教育交流

■修学旅行等の促進

修学旅行の行程に万博を組み込んでもらうための情報発信。

■万博に関する教育プログラム

万博のテーマを通じてSDGsへの理解を深める小・中学生向け教育プログラムの作成、周知。

ビジネス・学術交流



■テーマウィークの展開

地球規模の課題を設定し、国際的な対話プログラムやビジネス交流を全国的に展開。

■国際会議等(MICE)の誘致促進

MICE誘致のプロモーションや地域のMICE誘致活動の支援。

9. 博覧会協会の取組み：万博への自治体の参加（自治体催事①）

- 会場に会場される国内外の方々に、自治体の魅力や未来に関するビジョンを発信することができる、会場内の催事への参加枠を自治体向けに設けています。
- 都道府県及び政令市（またはその複数連合体）、万博首長連合参加市町村の複数連合体が参加可能です。地域の文化振興や観光の促進の契機として、ぜひご活用ください。
- 2023年2月から募集を始めており、6月に企画案の提出の締め切りを予定しています。

行催事のコンセプト

その一歩が、未来を動かす。
万博参加者全員に、「未来にいのちをつなぐ一歩」のきっかけを創る。

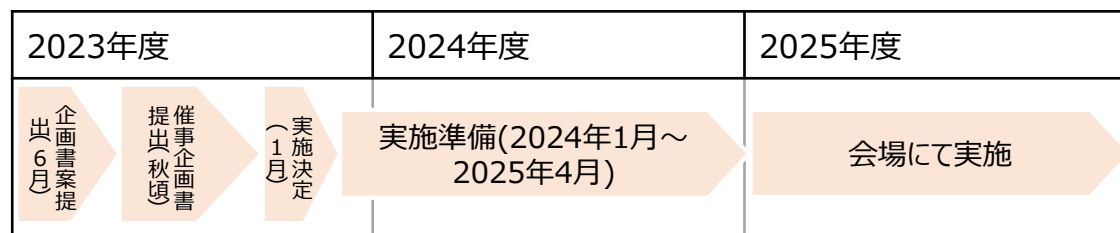
単なる既存の催事・イベントの持込ではなく、来場者とコンセプトに沿った体験を共有できるような、チャレンジングな催事が期待されています

（参考）愛知万博での自治体による催事

催事全体のコンセプト「愛・地球でつながろう！」をテーマに伝統芸能や祭りの披露、市民参加によるミュージカルやコンサート、観光・物産の紹介等が行われた

例	開催日	内容
北海道の日	9月1日	アイヌ古式舞踊、江差追分YOSAKOIソーラン等の実演、知床等の観光情報の提供
富山県の日	6月3日	富山が誇る自然・味覚等の紹介、伝統芸能の披露、観光PR、物産販売など
四国4県の日	5月30日	四国の踊りや伝統芸能の披露、工芸体験、特産物販売など盛りだくさんのイベント

スケジュール（予定）



連絡先：2025年日本国際博覧会協会 催事2課
TEL：06-6625-8709

9. 博覧会協会の取組み: 万博への自治体の参加(自治体催事②)

【ギャラリー】

展示面積：約500㎡

アニメ、ファッション等の展示会を会期中入替で実施可能

【大催事場】

座席数：約2,000席

センター型ステージホール 暗転可能

大型映像装置あり

音楽、演劇、芸能、未来型エンターテイメント、テーマフォーラム等の劇場催事を実施可能

【屋外イベント広場】

収容人数：1万人規模

屋根付きステージ、大型映像装置あり

大型ライブイベント、映像上映、祭り等の屋外催事を実施可能

【日本伝統文化エリア】

芝生広場、屋外小舞台

全国の文化や芸能などを紹介する

催事が可能

1階展示場

全国の文化や芸術などを紹介する

催事が可能

【メッセ】

展示面積：約4,000㎡(2,000㎡×2面)

様々な展示会を会期中入替で実施可能

